

2026年9月29日

AKT/O
UNDERAGE
BEACH VOLLEYBALL
ACADEMY

アクティオが中・高校生を応援！ビーチバレーボールを通して若者のチャレンジを支援します！
「AKTIO アンダーエイジ・ビーチバレーボール・アカデミー」vol.14を開催しました

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、ビーチバレースタイルが主催する、部活動でビーチバレーボールに取り組む中・高校生を対象にしたイベント「AKTIO アンダーエイジ・ビーチバレーボール・アカデミー」に冠協賛をしております。今回で14回目となるアカデミーを2026年9月21日(月・祝)に鈴鹿工業高等専門学校(三重県鈴鹿市)で開催いたしました。

アクティオは「ジャパンビーチバレーボールツアー2026」のツアーオフィシャルスポンサーおよび学生全日本選手権「アクティオ杯 ビーチバレージャパンカレッジ2026 JVA 第38回全日本ビーチバレーボール大学選手権大会」の冠協賛や、「アクティオワイルドカード」制度など、学生大会からプロ大会まで幅広く協賛し、日本のビーチバレーボール界の発展に貢献をしてきました。

今回の「AKTIO アンダーエイジ・ビーチバレーボール・アカデミー」vol.14では、現役のプロビーチバレーボール選手とプロコーチが、部活動でビーチバレーボールやインドアのバレーボールに取り組む中学生・高校生を対象に、試合での戦略や戦術、コンビネーション、勝利への考え方などについて実践形式で指導を行いました。当日は強風のため屋内での開催となりましたが、練習試合を通じ、プロから直接アドバイスを受けることで参加した生徒達にとって貴重な経験となりました。

アクティオは、ビーチバレーボールへのスポーツ協賛を通じて、日本における若者のチャレンジする場を広げ、世界に飛躍していく人材育成や挑戦する機会を作っていきます。



AKTIO アンダーエイジ・ビーチバレーボール・アカデミーvol.14の様子(写真/ビーチバレースタイル)

アクティオは、今後もスポーツを通じて豊かな社会に貢献する活動を続けてまいります。

■参加者のコメント

インドアバレーボールにはないビーチバレーボール特有の打ち方や体幹トレーニングを学べ、とても有意義な時間でした。講師の皆さんも優しく盛り上げてくれ、ミスをしてでも前向きに取り組むことができました。今回、学んだ内容を今後の部活動にも活かし、次回は砂のビーチでも体験してみたいです。

■講師のコメント

畑辺 千代選手兼コーチ

ビーチバレーボールでの重要な打ち方のボールコントロールを中心に指導しました。参加人数が多い中でも学生たちが集中して取り組んでくれて、楽しみながらプレーする姿を見ることができ、安心するとともに非常に有意義な時間となりました。



詫間 悠選手

急遽体育館での開催となりましたが、ビーチバレーボール特有の動きやスキルを学生の皆さんに体感してもらうことが出来ました。日頃から意識しているコミュニケーションの大切さも伝えることができ、大変有意義な教室となりました。地元でもある東海地区でのビーチバレーボール競技人口が増加してくれれば嬉しいです。



西堀 健実選手

プレーを積極的に褒める等のコミュニケーションを意識して指導しました。学生の皆さんが真面目に楽しく取り組む姿から学ぶことが多くあり、疑問を抱いたままにせず、質問し上達を目指す真摯な姿勢に触れ、ベテランと呼ばれるようになった今、改めて大切な姿勢だと再認識しました。



菊地 真結選手

参加した学生がとても明るく素直で、言われたことに一生懸命取り組んでくれたので教える側としても楽しく指導できました。インドアバレーボール経験者にも伝わりやすいよう、複雑な指導は避け、基本意識から丁寧に伝えることを心がけました。



■当日の様子



■「AKTIO アンダーエイジ・ビーチバレーボール・アカデミー」vol.14概要

日 時	2026年9月21日(月・祝)
会 場	鈴鹿工業高等専門学校(三重県鈴鹿市白子町)
内 容	・開会式(協賛社挨拶／講師紹介など) ・ウォーミングアップ／基本練習／応用練習／ゲーム練習 ・閉会式(講師挨拶／表彰・贈呈／記念撮影)
参加者	中学生・高校生 男女65名
講 師	畑辺千代選手兼コーチ、詫間悠選手、西堀健実選手、菊地真結選手
主 催	ビーチバレースタイル(ビーチバレーボール専門誌) https://bvstyle.net/wp/aktio/
協 賛	株式会社アクティオ

■ビーチバレーボールとは

ビーチバレーボールは、屋外の砂の上に 16m×8m のコートを設置し、1 チーム 2 人が裸足でバレーボールを行う競技です。3 セットマッチで、第 1、2 セットは 21 点、第 3 セットは 15 点、2 セット先取したチームが勝ちとなります(タイブレークの場合は 2 点差がつくまで)。

1996 年アトランタオリンピックから正式種目になり、エキサイティングでエンターテインメント性の高い競技性が数多くの観衆を魅了しています。

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014 年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じて

どの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当:成澤、深沢

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6262-7982

e-mail:koho@aktio.co.jp